

令和4年4月8日

各協（議）会 会長 殿

（一社）全国森林土木建設業協会  
会長 嶋崎 勝昭  
（公 印 省 略）

令和4年度「全森建」森林土木総合技術研修の実施について

拝啓 時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃から当協会の運営につきまして格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当協会では令和4年9月15日（木）及び9月16日（金）の2日間の日程で、「令和4年度森林土木総合技術研修実施要領」【別紙1】に基づき、標記研修（研修カリキュラムは【別紙2】を参照）を実施することといたしました。開催方法については、令和3年度と同様、WEB会議システム Zoom を使用したオンライン方式により実施することとします。

つきましては、各協（議）会におかれましては、本研修の開催について、会員の皆様にご案内いただいた上で、まずは受講を希望される方の人数について令和4年7月6日（水）までに、①協（議）会名〇〇、②受講希望者数〇〇人 といった内容を記載したメール（様式は任意）により、下記担当までお知らせいただきますようお願いいたします。

これらを取りまとめた上で、募集定員（50名程度）を上回る場合は、事務局において調整の上、受講いただける人数について別途個別にお知らせする予定です。

さらに、以上の受講者数の確定をもって、各協（議）会において「令和4年度森林土木総合技術研修受講申込書」【別紙3】により受講者の連絡先等についてとりまとめいただき、令和4年7月27日（水）までに各協（議）会を通じて、下記担当までメールによりご報告いただきますようお願いいたします。

なお、この研修は、（公社）森林・自然環境技術教育研究センター（JAFEE）の森林分野CPD及び（一社）全国土木施工管理技士会連合会（JCM）のCPDSの対象プログラムとして、それぞれ申請を行う予定です。

※ 担当：全森建・専務理事 川野 ([ykawano7@zenshinken.org](mailto:ykawano7@zenshinken.org))

問い合わせ：TEL 03-3581-3336

敬具

## 【別紙 1】

### 令和 4 年度「全森建」森林土木総合技術研修 実施要領

#### 1 研修の目的

森林土木事業（治山事業及び林道事業）を受注・施工する建設企業の技術者等を対象として、これら事業の適切な実施において必要となる知識・技術等を習得することにより、治山・林道工事に係る施工管理技術の向上に資することを目的とする。

#### 2 研修科目及び講師

「令和 4 年度森林土木総合技術研修カリキュラム」【別紙 2】のとおり。

受講者には原則としてこのカリキュラム全体（2 日間）を通して受講いただくものとする。

#### 3 研修の日時及び開催方法

##### (1) 日時

令和 3 年 9 月 15 日（木）9:30 ～ 17:00

9 月 16 日（金）9:30 ～ 17:00

##### (2) 開催方法

WEB 会議システム「Zoom」を使用したオンライン方式による。

#### 4 研修会場

##### (1) 講師（WEB 会議の管理者の所在）

〒107-0052 東京都港区赤坂 1 丁目 9 番 13 号 三会堂ビル 9 階第 1 会議室

##### (2) 参加者

受講者が勤務する事業場、自宅等ネット環境が整う場所

#### 5 受講募集対象者及び募集定員

(1) 森林土木工事（治山・林道工事）の施工に当たり、現場監督者、主任技術者等として従事する者又はこれに準じる者とする。

(2) 募集人員は 50 名程度とする。なお、応募者多数の場合は事務局において調整する。

#### 6 受講料

受講料は受講者 1 名あたり 10,000 円とし、受講者が所属する各都道府県協（議）会において、人数分をまとめて振り込んでいただくようお願いする。なお、受講料の振込先、期日等は別途お知らせする。

#### 7 CPD・CPDS の実施記録（学習履歴）について

研修受講の実施記録（学習履歴）は、JAFEE の CPD 会員については、研修終了後、

当方で一定の手続きを行った後に、各受講者が JAFEE の森林分野 CPD の web サイトの「CPD 会員の方」の欄からログインすることにより、各自で証明書を取得いただく。

また、JCM の CPDS 会員については、研修の主催者が受講者に代わって学習履歴申請を行うこととされていることから、受講者による手続きは不要。

なお、上記以外で受講証明書の発行を特に希望する場合は、事前にその旨を事務局まで連絡すること。

## 8 アンケート調査及び感想文の提出

- (1) 研修終了後に、今後の研修に反映させるため、受講者全員にアンケート調査をお願いする予定。
- (2) 上記(1)とは別に、事務局から関係協(議)会を通じて、受講者のうち2名程度について感想文の提出をお願いする予定(別途連絡)。

## 9 WEB 研修にあたっての留意事項

### (1) 使用するパソコン機器等の要件

- ① オペレーションシステム(OS)は Windows 7 以上(安定性から Windows10 以上が望ましい)
- ② インターネットとの接続環境にあること(Wi-Fi 使用の場合、これまでも研修中に接続不良となったケースもあり、安定性から有線接続が望ましい)。
- ③ WEB カメラ及びスピーカーが内蔵されていること(これらが内蔵されていないタイプの PC の場合、別途、外付けカメラ等の接続が必要)

### (2) 研修時の主な留意事項(詳細は招待メールの送信時に別途連絡予定)

- ① 研修日の2週間前頃を目処に本研修(Zoom 会議)に参加するための招待メールを送るので、その際に指定するリンクから参加すること。なお、その際は CPD 及び CPDS の手続き上の必要性から、必ず事前に指定された参加者用 ID 番号(招待メールの送信時に添付予定)を参加者名として示し受講すること。
- ② 研修参加時は Zoom 会議の画面の左下にあるビデオのマークをオンにすること。
- ③ 開催初日は、受講者の受付、本人確認、機器の音声確認等を実施するため、必ず 9:00 までに研修に使用する機器の前に着席し、Zoom 会議に参加できるようにすること。
- ④ 研修当日の 8:40(2日間とも研修開始の 50 分前)から Zoom 会議システム上での受付(Zoom 会議システム上での入室許可)を開始する。
- ⑤ 研修資料の中には著作権が絡む資料が含まれていることから、研修中の画面の録画・録音及び講義用資料(別途送付予定)の複写・配布等は控えること。

## 10 問い合わせ先

全森建・専務理事 川野

TEL. : 03-3581-3336 FAX. : 03-3581-3341

メールアドレス : [ykawano7@zenshinken.org](mailto:ykawano7@zenshinken.org)

## 令和4年度 森林土木総合技術研修カリキュラム

月 日	時 間	研 修 科 目	講 師
第1日目 9月15日(木)	9:30～9:40	開講式・オリエンテーション	川野 康朗 (全森建・専務理事)
	9:40～10:40	技術者倫理と継続教育	上河 潔 (公社) 森林・自然環境技術教育 研究センター専務理事・事務局長
	(休憩 15分)		
	10:55～12:15	森林土木事業の推進に向けて	市川 裕子 林野庁 森林整備部 整備課 森林土木専門官
	(休憩 60分)		
	13:15～14:45	日本の路網技術について	酒井 秀夫 東京大学名誉教授 (一社) 日本木質バイオマス エネルギー協会 会長
	(休憩 15分)		
	15:00～17:00	治山事業の施工にあたって ー治山を知るための基礎知識ー	櫻井 正明 (株) 山地防災研究所 代表取締役
第2日目 9月16日(金)	9:30～12:30	新・担い手三法の改正に伴う変化と対策及び多様な側面からの安全管理について	松野 哲哉 (株) コンピュータシステム研究所 土木事業部 企画戦略課リーダー
	(休憩 60分)		
	13:30～15:00	森林土木工事と会計検査について	菊池 護 アジア航測 (株) 技師長
	(休憩 15分)		
	15:15～16:45	森林土木事業の諸情勢を踏まえた工事施工の効率化に向けて	両角 実 都道府県森林土木コンサルタント 連絡協議会 技術顧問
	16:45～17:00	閉講式	川野 康朗 (全森建・専務理事)